

とよたかがくたいけんかんニュース

科学★体験館NEWS

☆親子天文教室☆ ジェットコースタープラネタリウム

1月20日(土)に親子天文教室「新星紀プラネタリウム LIVE SHOW～宇宙はラブリー」がありました。

D.J.Stardust 遊星寿々(ゆうせいじゅじゅ)さんをお迎えして、星空と音楽を融合させた90分間ノンストップのジェットコースター・プラネタリウムを体感しました。

アップテンポの曲や落ち着いた曲などを使い分けながら、独自の星座解説や

星座神話など様々な話題が盛り込まれていました。使用された曲は懐かしい曲から最近の有名曲まであり、年齢に関係なく、誰でも楽しめるものでした。

また、受付時に「星に願いWow」というアンケートで、お客さんが星に願いたいことを書いてもらいました。それを本番中に読み上げ、願いにあった星をその場で探すという素敵な時間もありました。そのほか、ピンゴゲームなども組み込まれてお



り、お客さんも参加しながらの変化のあるプログラムで、終始楽しめました。

楽しくてきれいな結晶づくり 小5～中3の14人参加

2月4日(日)、SKIPPAワークショップ「美しい結晶を楽しく作ろう」が開催され、小学5年生から中学3年生までの14人が参加しました。

まず、『酢酸ナトリウム』の結晶を作りました。ビーカーに入れた酢酸ナトリウムを水で溶いて加熱し、シャーレに半分だけとりまします。その液体の中心に、ほんの一粒加えると、みるみるうちに液体が結晶になりました。

次は、『塩化アンモニウム』です。加熱した塩化アンモニウム水溶液をペットボトルの試験管に入れ、ゴム手袋の指先でふたをします。しばらく待つと、粉雪のようにチラ…チラ…と結晶ができ、試験管に降り積もりましました。また、温めて冷ますとまた結晶になるので、何度でも楽しめます。

『ミョウバン』と『尿素』の結晶は、キットを持ち帰り、家で楽しむことになりました。参加者からは、「結晶を作るのは初めてだったので、面白かったです。家でも作ってみようと思います。」という感想がありました。

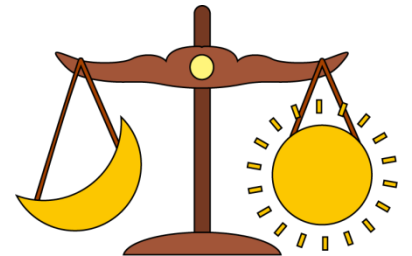


☆天文ピックス☆ 星空の星座も冬から春へ

3月に入ると、宵空で冬の星座が西に傾き、東の空には春の星座が昇ってきています。冬の星座には1等星が7つもあり華やかでしたが、春の星座には1等星が3つと少なく、春霞でさらに星が見えづらくなっているため、寂しい星空に思えます。夜の寒さも和らいできますが、まだまだ冷える日もあります。また、日の入り時間も日に日に遅くなっていきますので、星空が待ち遠しくなります。

さて、3月には祝日として、3月20日または21日に「春分の日」があります。この日と9月の「秋分の日」は、天文に関係している祝日です。太陽が春分点を通過する時間を有する日を「春分の日」、同じく秋分点を通過する時間を有する日を「秋分の日」と定めているのです。今年は、太陽が3月21日午前1時15分に通過するのです。

また、「春分の日」と「秋分の日」は、太陽が真東から昇り、真西に沈む日でもあるのです。この機会にぜひ、自分の家から見た真東と真西の方角を見つけてみましょう。



カステラボールがお月様に?? おいしいワークショップ

1月27日(土)に、「食べて分かる★皆既月食」というワークショップが行われました。食べ物を使って月の秘密を勉強しました。その食べ物は、たこ焼き器で焼いたカステラボール。カステラボールを月と見立てて、月にクレーターがどのようにできたかを実験したり、カステラボールを地球に見立て、遠くからスポットライトを当て、月の満ち欠けがどうして出来るのか観察したりしました。それを踏まえて、最後に、1月31日(水)に起こった皆既月食について詳しく勉強しました。身近な材料ですぐできるカステラボールで、月の様々な秘密を知ることが出来ました。参加者からは、「こんなに身近なもので月が学べてすごい。月を見ます。」との声をいただきました。

